

実験レポート: CLT 敷板と敷鉄板における重機走行音の比較

■ テーマ

CLT 敷板と敷鉄板における重機走行時の騒音レベルの比較実験

■ 目的

建設現場における作業環境の改善および周辺住民への騒音影響を低減するため、CLT 敷板と従来の敷鉄板の上を重機が走行した際の音の大きさを比較し、CLT 敷板の有効性を検証する。

■ 使用機材・材料

- CLT 敷板 (寸法: 1,500mm × 3,000mm × 90mm)
 - 敷鉄板 (厚さ 12mm)
 - 重機 (SK30SR)
 - 騒音計 (FieldNew デジタル騒音計)
-

■ 実験方法

- CLT 敷板を地面に敷設。
 - 重機を使用し、板の上を一定速度で直線走行。
 - 各板での走行を 3 回ずつ繰り返し、平均値を算出。
-

■ 実験結果

	測定 1 回目 (dB)	測定 2 回目 (dB)	測定 3 回目 (dB)	平均 (dB)
CLT 敷板	66.2	68.8	64.1	66.3
敷鉄板	90.5	98.2	85.5	91.4

■ 写真



■ 考察

- CLT 敷板の方が音を軽減できる
- 近隣への騒音対策として、CLT 敷板が有効である